

向坊隆記念国際人育成事業
「2017年度米国ユタ大学原子炉研修」参加
支援対象者募集要項

2017年8月4日
(一社)日本原子力産業協会

1. 目的

当協会は、元会長 向坊隆氏の遺功を後世に託すべく、原子力分野において、国際的な視野を持ち、国内外で活躍・貢献できる若手リーダーの育成に資する目的で、「向坊隆記念国際人育成事業」を2008年度より実施しています。

この事業の一環として、これまで原子力研究開発に携わる日本の若手技術者、研究者および大学関係者（主に若手教員）の「世界原子力大学・夏季研修（WNU-SI）」参加を支援（主に参加費助成）してきました。これに加え、本年度より、岡山大学 耐災安全・安心センターが開催を予定している米国ユタ大学研究炉（100kW TRIGA 炉）を使った原子炉研修を支援することとなりました。

本研修は同センターが米国州立ユタ大学および国際原子力機関（IAEA）と協働して開催するものであり、原子力産業界の技術系若手社会人を対象として本年11月6日から11月17日に開催を予定しています。この度、下記により、同研修参加支援を希望される方を募集します。

2. 本研修の開催地・開催期間

開催地：米国ユタ州ソルトレイクシティ（州立ユタ大学）

開催期間：2017年11月6日（月）～11月17日（金）（研修10日間：予定）

3. 研修内容

原子力発電所の概要や安全文化、過酷事故およびその対応などの講義、シミュレータ実習、研究炉の起動・出力上昇・停止（緊急時対応含む）（テクニカルツアーを含む）

[トレーニングコース（案）](#)

4. 対象者（当協会会員企業・機関）：

- ・ 原子力発電所の設計や運転の経験を持つ、39才以下の若手社員・職員。
（原子力に関する技術的知識を有していること）
- ・ 3年以上の職務経験を持ち、学士相当あるいは学士以上の学位を持つ者。

5. 募集人数

5名以内。原則として、当協会会員企業・機関。職務内容と英語能力で書類選考の上、可否を連絡します。

6. 助成額

当協会の「向坊隆記念国際人育成事業」基金から15万円を助成（当協会会員が対象）。研修費は無料。その他、宿泊・旅費・食事等に関する費用は自己負担。

7. 応募資格

高い英語力を有し、TOEIC730点もしくはTOFEL550点以上を取得した方。

当協会会員企業・機関に所属する39歳以下の方で、英語力等を有し、所属企業・機関の推薦を受けた方。

8. 応募方法・受付期間

(1) 応募者は次の書類を提出してください。

① [申請書：1部（様式1）](#)

② [推薦書：1部（様式2）](#)

③ TOEIC または TOFEL のスコアを証明する書類のコピー

(2) 応募受付期間

2017年9月15日(金) 応募書類必着

(3) 書類の送付先

(一社) 日本原子力産業協会 人材育成部 桜井・喜多 行

住所：〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19 興和二番町ビル 5F

TEL：(03)6256-9351 FAX：(03)-6256-9310

E-mail：utah@jaif.or.jp

※ 募集要項、申請書は当協会のホームページからもダウンロードいただけます。

9. 支援者の決定と通知方法

(1) 支援者決定は書類審査で行います。

(2) 支援者決定通知：10月上旬を予定しています。

※ 助成費用については、研修終了後に請求書をお送りください。

10. ご注意：本研修の参加申し込み

支援決定者につきましては、当協会より実施します。

11. 参加費用支援対象者へのお願い

(1) 研修参加報告書の提出：

研修終了後、12月15日(金)までに研修報告書を提出してください。

本研修修了証のコピーも提出してください(Certificate等)。

(2) その他、当協会や原子力人材育成ネットワークの人材育成活動にご協力をお願いする場合がありますので、ご理解のほどお願いします。(例：原子力エネルギーマネジメントスクールのサブ・メンター等)

12. その他

(1) 応募書類および審査について

① 応募書類は返却しません。応募書類は、審査の目的だけに使用します。

② 报告会・勉強会等に出席のための交通費は支給しません。

(2) 渡航必要書類等について

① パスポート等渡航に必要な書類は、各自で手配してください。

② 研修期間中に生じた傷害、疾病等の事故について当協会は責任を負いません。

(3) 助成金の返還

参加者の責により本研修修了証を取得できなかった場合は、助成金の一部または全額を返還していただく場合があります。

13. 主なスケジュール

時 期	内 容
2017年8月上旬	募集案内
9月15日	募集締切
10月上旬	参加支援者決定・通知
11月6日～17日	ユタ大原子炉研修実施
12月15日	報告書提出期限

(本件担当)

(一社) 日本原子力産業協会 人材育成部 桜井・喜多

住所：〒102-0084 東京都千代田区二番町 11-19 興和二番町ビル 5F

TEL：(03)6256-9351 FAX：(03)6256-9310

E-mail：utah@jaif.or.jp

以上